

令和2年度前期始業式「式辞」

みなさん、はじめまして。そして、おはようございます。

今日、元気に登校した皆さんの顔を見ることができ、たいへんうれしく思います。

分散登校の形ですが、6月1日より学校再開でき、そして本日、無事に前期始業式を迎えることができました。3月から年度をまたぎ続いたコロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業でしたが、緊急事態宣言の解除、そして、兵庫県下における感染者もしばらく出ていない状況が続いています。本校においても、生徒の皆さん、保護者の皆さん、そして先生方にも感染者なく無事今日を迎えることができました。

ひとえにみなさんひとりひとりが「命の問題」ととらえ、行動の自粛、健康保持に努めてきた成果だといえます。

不自由が続く中、よくがんばりました。

さあ、前期が始まりました。学校の主役は生徒のみなさんです。

みなさん、学校の始まりは、待ち遠しかったですか？どうでしたか？

今日、登校できたことはどうですか？うれしく思っていますか？

学校には生徒の皆さんの声が響き渡ることが一番です。

令和2年度「はりどく」の始動です。心新たに「ステップバイステップ」でいきましょう。しかし、まだ感染の不安が解消されたわけではなく予断を許しません。

さて、学校再開にあたり皆さんに新たなお願いがあります。（お願いが続きますが、）これからは、「コロナウイルスといかにうまくかわっていくか」を考えての行動を意識すること、手洗い励行（ウォッシュ・ウォッシュ）であったり、マスク着用や咳エチケットは当然のこととして、ソーシャルディスタンスのキープであったりと、学校が始まったからこそ、引き続き行動面や衛生面で注意をはらっていく必要があります。学校生活におけるルールをしっかり守り、少しずつリズムをとりもどしてほしいと思います。

一方、体育大会中止をはじめ、学校行事の変更や中止に伴い、みなさんの体験・経験の機会が減ってしまったことは気になることです。しかし、私たちは、「当たり前」の日々＝「平常時」がどんなに素晴らしいことで大切なことを身をもって体験し学びました。だからこそ、ここからの1日1日を大事に過ごしてほしいです。

ありきたりのことばになりますが、「逆境をばね」にしてほしい思いでいっぱいです。

同時に、「ありがたい」「ありがとう」という感謝の心をぜひ持ち続けてください。

おわりにあたり、5月28日神戸新聞朝刊にあった山田養蜂所（蜂蜜の製造会社）の広告を紹介します。「今日を生きるために、未来を変えるために。」ウイルスに負けない健やかに生きる羅針盤として、5つ素晴らしい言葉が記されていたので披露します。

- 1 「体力・免疫力を保とう！ Stay Healthy」
健康であることが一番です。
- 2 「ポジティブな気分でいよう！ Stay Positive」
何事にも前向きにいきましょう。
- 3 「つながりを保とう！ Stay Connected」
友人、家族、先生方、3年生の場合は企業などの人、これから出会う多くの人のつながりを大切にしましょう。
- 4 「感謝の気持ちを忘れずに！ Stay Thankful」
この気持ちはみんなわかっているはず。笑顔と感謝、そして挨拶を忘れないようにしましょう。「元気よくあいさつすれば笑顔咲く」（生徒会スローガンより）
- 5 「大事なことは考え続けよう！ Stay Focused」
「なりたい」自分自身の目標をめざすこと、向学心、探究心を持つこと、そして、自分の信念を貫きましょう。

では、生徒のみなさん。ともにがんばりましょう！

以上をもちまして令和2年度前期始業式の「式辞」とします。